

～あなたの教室 どうしてですか？～

考えよう！ 持続可能な活動のために



開催日時：令和3年12月4日（土）13:30～16:30

開催場所：オンライン（Zoom） / 名古屋国際センター別棟ホール

対象：日本語学習支援活動に携わっている人、関心のある人

定員：オンライン 90名 / 名古屋国際センター別棟ホール 30名

参加費：無料

主催：東海日本語ネットワーク（TNN）

公益財団法人名古屋国際センター（NIC）

日本語ボランティアシンポジウム2021

開催趣旨

当シンポジウムは日本語ボランティアの情報交換とネットワーキングの促進を目的に東海日本語ネットワークと名古屋国際センターが実施しています。新型コロナウイルス感染症拡大によって日本語教室を取り巻く様々な課題が顕在化しました。コロナによる今日の状況をきっかけに、教室やボランティアの活動を見直し、持続可能な活動について事例紹介などを交えて参加者皆で考えます。

プログラム

※敬称略

主催者挨拶	酒井 美賀（東海日本語ネットワーク 代表） 古川 直樹（公益財団法人名古屋国際センター 理事長）	13:30～14:40
総合司会	加藤 智恵子（ことばの会）	
事例紹介:持続可能な活動の工夫		13:40～14:55
1. ボランティア日本語教室のIT化とオンラインクラス運営 ～ALOE日本語教室「あかさたな」「おしゃべりカフェ」～ 土井 和（ALOE 海外生活体験のある女性の会 代表）		
2. 地域のボランティアとともに作る対話型日本語教室 ～TIAにほんごひろば、つながるにほんご、アバンセ日本語教室～ 得永 美穂（豊田市国際交流協会 とよた日本語学習支援システム システム・コーディネーター）		
3. 地域連携のきっかけと今後の展開 ～自主夜間中学 はじめの一步教室～ 笹山 悦子（愛知夜間中学を語る会 代表） 進行:米勢 治子（東海日本語ネットワーク）		
意見交換会		15:05～15:50
進行:仲村 佳子（いろは日本語の会）		
報告:地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業について		15:55～16:25
報告者:千葉 月香（あいち地域日本語教育推進センター 総括コーディネーター） 報告者:浅野 順子（公益財団法人名古屋国際センター 交流協力課 主査） 進行・コメント:鈴木 崇夫（愛知淑徳大学 初年次教育部門 助教）		
閉会挨拶	山本 剛（東海日本語ネットワーク）	16:25～16:30

申込期間

令和3年11月2日(火) 10時～11月21日(日) 17時
(上記期間以外の申込はお受けいたしかねます。あらかじめご了承ください。)

申込方法

- ・名古屋国際センターのウェブサイトからお申し込みください。
 - ・E-mailでの申し込みも受付します。E-mailの場合、「氏名/フリガナ/TEL/所属/TNN会員・非会員/参加方法（オンライン/名古屋国際センターでの参加）」の各項目をお知らせください。
- ※先着順。定員になり次第、受付終了。
※メールでの申し込みの際の件名は「日本語ボランティアシンポジウム申込」と表記。

申込・問合せ

公益財団法人名古屋国際センター 交流協力課
TEL: (052)581-5689 (問合せのみ)
E-mail: seminar-vol@nic-nagoya.or.jp
Web: <https://www.nic-nagoya.or.jp>

日本語ボランティア研修 2021 ～開かれた地域社会をめざして～

第7回 お話を聞く会

テーマ: 「日本語ボランティアが知っている
得する著作権」



講師: 我妻潤子 (東京藝術大学非常勤講師・株式会社テイクオーバー知的財産アナリスト)

【講師からのメッセージ】

著作権と聞くと難しい、面倒くさい、使えないなどネガティブな思いをお持ちの方が多いと思います。今回のお話を聞いていただき、そのネガティブな思いを少しポジティブよりの思いに変えて頂ければ、と思います。少しでも皆様の活動のお役に立てるような情報をお伝えしたいと思っております。

日 時 : 2022年2月12日(土) 13:30~15:00

場 所 : ウェブ会議ツール「Zoom」を用いて開催

*オンラインでの参加が難しい方は、名古屋国際センター3階第2研修室にて
オンラインで実施する研修を視聴できます。

対 象 : 日本語ボランティアおよびその活動に興味のある方

定 員 : オンライン: 50名 / 名古屋国際センターでの視聴: 20名 *ともに先着

参 加 費 : 無料

申込・問合せ 公益財団法人名古屋国際センター交流協力課

申込→



E-mail: seminar-vol@nic-nagoya.or.jp / TEL: 052-581-5689 (問合せのみ)

申 込 方 法 : メール、ウェブにて受付 ①お名前②フリガナ③ご所属④電話番号⑤メールアドレス⑥参加方法(オンラインで参加・名古屋国際センターで参加)をお知らせください。申込受付期間: 1月18日(火) 10:00~2月8日(火) 17:00まで

*期日を過ぎた後の申し込みはお受けいたしかねます。ご了承ください。

質 問 受 付 : 講師へのご質問は、1月25日(火)までに下記URLからお送りください。
時間の都合等により全てのご質問にはお答えできない場合があります。

<http://tnnjp.com/form01.html>

***** 🐦 *****

《次回予告》 お話を聞く会 3月12日(土) 13:30~15:00

テーマ: 聞く力を伸ばす活動「JLPT 聴解 N3/N4 ポイント&プラクティス」を使って

講師: 中村則子 (早稲田大学 非常勤講師)

田代ひとみ (東京外国語大学 非常勤講師)

★「東海日本語ネットワーク(TNN)」は日本語ボランティアの連絡組織です。主に、愛知・三重・岐阜・静岡の各県で活動を展開しているボランティアグループとボランティア個人が会員になっています。★この事業はTNNが、名古屋市の指定管理を受けている(公財)名古屋国際センター(NIC)との共催で行っています。★現在、ボランティアとして活動している方、これから関わろうと考えている方を対象に、広く日本語ボランティア活動に関する学習・交流の場を提供し、外国人住民と共生する地域社会のあり方を考えていきたいと思っております。★研修会は、8月と1月、「日本語ボランティアシンポジウム」が開催される12月とその準備の11月を除き、原則として毎月行います。詳細はウェブサイトをご覧ください。http://tnnjp.com

📌 本事業は、名古屋市の指定管理事業です。



2021 話し合う会

地域の外国人と日本語教室

—多文化共生社会、わたしたちができることを一緒に考えてみませんか—

第4回 外国人就労者のための日本語 —職場のコミュニケーション—

*** ゲストスピーカー ***

長尾晴香

(株式会社 link design lab 代表取締役)

日時 11月27日(土) 13:30-15:00

場所 オンライン(Cisco Webex Meetings)

申し込み方法 (要事前申込み)

愛知県多文化共生推進室

(tabunka@pref.aichi.lg.jp) までメール (担当: 千葉)

* 件名を「第〇回話し合う会参加申し込み」として、

氏名、所属、接続テストの希望有無をご連絡ください。

* 11月19日(金)までに接続用のURLを送ります

申し込み期限 11月18日(木) 18:00

接続テスト 11月24日(水) 14:00-15:00

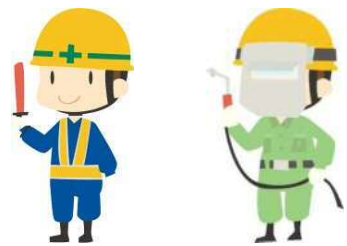
第3回はオンライン、対面、それぞれの活動を通して、やってみてわかったメリット・デメリットについて、話し合いました。

どちらがいいと比べるのではなく、選択肢が広がったことは良かったこと。一方で、対面活動でしか経験できない大切なことがあることに改めて気づかされました。どちらも今後の教室活動に活かされていくことでしょう。

[次回ゲストからのメッセージ]

この地域に暮らす外国人の多くは、この地域で働く就労者でもあります。特に製造業の現場のブルーカラーに従事する外国人就労者の抱える課題や日本語教育の可能性について、改めて考えてみませんか？

また、日本語教育を通して、職場における多文化共生にどのように繋げていけるのかについても、皆さんとお話したいと思います。ぜひ、ご参加ください。



第5回(最終)開催予定
2022年 1月22日

主催: 愛知県多文化共生推進室

共催: 東海日本語ネットワーク

